

お口爽やかですか

テーマ 会立旭川歯科衛生学院専門学校について

将来性ある国家資格・歯科衛生士の仕事は、 ① 予防処置 ② 歯科保健指導 ③ 診療補助

旭川歯科医師会の重要な事業に「歯科衛生士の養成」があります。

会立の旭川歯科学院専門学校は創立43年の歴史と伝統を持っており、一学年

の定員は50名の3年制です。文部科学省・厚生労働省令

で全国の養成学校が3年制になることから、いち早く

3年制に移行し教育を充実しました。

昨年3月に、写真のような新校舎が神居2条12丁目

に立派に出来上がりました。また、学生寮も新装され、遠隔地からの学生さん

に対応しています。

ここで、歯科医師の大切なコ・デンタルスタッフである

歯科衛生士について説明します。

資格は歯科医師・医師・薬剤師・看護師などと同様

に、厚生労働大臣免許の国家資格です。今年の卒業生の国家試験合格者率は98%で、全国平均を上回る良い成績でした。

これは、専任教員による学習や実習はもちろん生徒指導にも十分配慮されており、100人以上の歯科医師、及び旭川医大、旭川教

育大学、各病院などの医師・教授が講義・実技を担当し、責任有る指導がなされている結果です。

歯科衛生士の仕事の内容は、大きく分けて3つあり、まず第1にお口の中の病

気（むし歯・歯周病など）を予防するための処置をする

「予防処置」、第2にお口の病気になるための方法

や知識を指導し、全身の健康回復・維持増進を目的とする「歯科保健指導」、第

3に歯科医師の治療を補助して、治療がスムーズに進むように手助けする「診療補助」です。

歯科衛生士の就職状況は、歯科医療にとって必要な職業で全国的に不足している

こともあり、本校での最近の求人倍率は5から8倍の高倍率を推移しており、希望通りの就職が実現しています。卒業生の就職先は発汗病院口腔外科、保健所、市町村役場、口腔保健センター、介護老人保健施設、介護支援事業所、歯科関連企業など多岐にわたっていますが、

所へ多く就職しています。歯科衛生士は大変将来性のある職業であることから関心も高く、旭川歯科学院では職業への理解を深めてもらうために随時学校見学や相談に応じています。お気軽にお電話（☎0166・61・1022）いただければ幸いです。

最近の求人倍率 5〜8倍

旭川歯科学院専門学校新校舎



旭川歯科学院専門学校新校舎

